

富木島

【第261号】

発行R4. 12. 23

東海市立富木島小学校

TEL 052-601-5311

ホームページ



富木島小

検索



2022年から2023年へ 思いの架け橋を!



「自分の成長を感じられる楽しさ」「自分の発見や気づきを知ってもらえる楽しさ」

「人との関わり合いが喜びになる楽しさ」「思ったように体を動かせる楽しさ」その楽しさを感じられたかな

2学期の始業式、富木島小学校教育目標3つの姿『自ら学ぶ』『行いで示す』『体を鍛える』を高めていくにあたって、その楽しさを感じる心が、学びを豊かにするというお話をふきしまっ子にしました。

また、保護者の皆様には、この学校だよりで「心から納得のいったことや新たな気づきを誰かにお話したくなるのは子どもも大人も同じで、お互いに“相手のことを聴くこと”と“自分のことを話すこと”の両方を大切にしていけること」を呼びかけさせていただきました。



2学期の個人懇談会後には「保護者の多くの方が、学校であったことや学んだことをとてもよく知っていらっしやることを感じました」という学級担任の声が、これまで以上に私の耳に届きました。ご家庭で学校であったことをもとにお話の花を咲かせてくださっていることを心から嬉しく思います。言葉のキャッチボールで生まれる安心感や温かさは、ふきしまっ子の活動源になっていることを強く感じ、心より感謝しています。

さて、明日から冬休みが始まります。子どもたちにはぜひ、今年の自分の成長を見つめ新しい年へと希望の架け橋をかけてもらえたら、と思います。その思いを込めて、今日の終業式で次のようなお話をさせていただきました。

「Withコロナ」。日常生活の中で、コロナの感染拡大を防ぐための対策や行動を当たり前、自然にできるようになっていることを表す言葉と先生はとらえています。実際に、みんなが新型コロナウイルス感染症をひろげないようにと、自分たちができることを続けてくれた結果、この2学期は、予定していた行事を中止や延期することなく、すべて実施することができました。



普段の学校生活や運動会や校外学習などの行事で、みんなの一生懸命な姿や笑顔をたくさん見ることができた2学期でした。本当によくがんばりましたね。



2学期の始業式で、「楽しみながら学んだことほど身につく」ことから「様々な取り組みに楽しさを見つけ出していきましょう」とお話をしました。学校生活の中でわくわくしながら取り組んだことを、授業では…休み時間では…行事では…とこの2学期を振り返ってみてください。思い浮かぶことが一つでもあれば「花まる」です。
…(中略)…

みんなにとって今年はどんな年だったでしょうか。漢字一文字で表すとしたら、どんな文字を選びますか。



校長先生の富木島小学校での2022年を表す漢字一文字は『伸』です。コロナ禍にあっても、みんなの伸び伸び元気はつらつな姿を目にできたこと、みんながすすすすぐんぐん伸びていく成長していることを感じさせてくれたことから、この一文字、と直感しました。また、「日々是成長」先生自身も成長していこうと、よい刺激をもらっていました。「お陰様です。ありがとうございます。」とふきしまっ子みんなに、そしてふきしまっ子を温かく包んでくださっている多くの方々に感謝しています。

そして、挑「戦」する姿がたくさんあった2022年から2023年へ。これから迎える2023年をどんな年にしたいですか。これから大晦日までの間に「希望」や「夢」を思い描いて新しい年を迎えてくださいね。…（後 略）…

今日、ご家庭にお子さんを通じて通知表が届きます。学習の評価のスペースが大半を占めますのでそれが話題になると思います。それに加えて、評価項目にはありませんが、「あいさつができる」「掃除にしっかり取り組むことができる」「元気に過ごすことができる」「人に優しくできる」など、日頃の生活の中で大切にしたいことについても、話題にしてもらい、「こんなところがよかったなあ、来年はこうしていこう」とお子さんが今年を振り返り、来年の自分を思い描く機会にさせていただけるとありがたいです。



2022年も本校の教育活動へのご理解とご協力ありがとうございました。よい年をお迎えください。



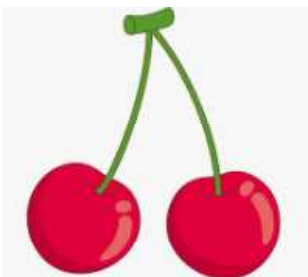
2学期がんばったこと発表



「自分のがんばりを振り返ることを通して、客観的に自分を見つめ、具体的に自分を褒めることが自信（自分を信じること）へとつながっていくんだな。」

毎学期の終わりに「がんばったこと発表」作文に取り組むふきしまっ子の姿を目にする度に思います。どの子にも「がんばったこと」がいくつもあります。ぜひ、ご家庭でそのがんばりをご家族で知って、褒めてもらえたら嬉しいです。

終業式の後は、学年の代表児童各1名が発表しました。その発表を紹介します。



1年1組 神谷 悠生

「2学き がんばったこと」

ぼくの 2学きががんばったことは 二つあります。

一つめは さんすうの さくらんぼけいさんです。はじめは、むずかしかったです。

クラスのとちがいが やさしく おしえてくれました。いまでは、すらすらと できるように になりました。

二つめは、うんどうかいです。

れんしゅうでは、はしるのが つかれて きらいでした。でも、がんばって、れんしゅうしたので つかれても はしることが すきになりました。

3学きも、さんすうを がんばりたいです。

2年2組 神野 瑛士

「がんばった学しゅうはっぴょう会」

ぼくは、学しゅうはっぴょう会のおもちゃ作りをがんばりました。

なぜなら、みんなが楽しくあそべるようにしたかったからです。おもちゃを作っていく中で、ぼくはかんぱんを作ったりわりばしのてっぽうを作ったりしました。お友だちが、かんぱんの形を考えたり、まとの点数を書いてくれたりしたので、早くかんせいすることができました。本番はおきゃくさんがいっぱい来てくれて、「楽しい」と言ってくれたのでとてもうれしかったし、みんなとよろこべてよかったです。

みんなできょう力するといいいことばかりでした。これからも、みんなと力を合わせてがんばります。



3年2組 前田 実慧

「がんばったリコーダー」

わたしが2学期にがんばったことは、リコーダーです。リコーダーには、むずかしいところが、いくつもあります。その中で、とくにむずかしかったことは、あなをふさぐことです。リコーダーは、あなをふさいで音を出す楽器です。ふく音がひくくなるほど、あなの数が多くなり、ふさぐのが大へんになります。2学期の後の方になると、ひくい音がたくさんある歌がふえてきて、なかなか上手にふけなかつたりしました。そこで、「もっと練習しよう」と

思って、リコーダーのしゅくだいがある時に、たくさん練習しました。そうすると、上手にふけるようになりました。練習を、がんばってよかったと思いました。また、上手にできないことが3学期や4年生にできたら、リコーダーのようにがんばりたいと思いました。

4年1組 秋窪 美利

「2学期頑張った運動会」

私が2学期に頑張ったことは運動会です。特に頑張ったのは、徒競走とリレーです。

徒競走は自分の番になった時、ときどきして「うまくスタートをきれいなかな」と思いました。私は「スタートがうまくきれいなかな」とか「一番とれるかな」とか、こんな思いをしながら走りました。

走る前に私は「スタートダッシュがうまく行くかな」と思いました。私は、そのことを意識しながら、毎日練習をしていました。そしたらスタートダッシュがうまくいって、とても嬉しかったです。練習の成果が出たんだなと思いました。

「台風の目」が終わり、次は選抜リレーです。私は、第1走者で、スタートは自分です。その時も、スタートダッシュがうまくいきました。頑張ったその結果は、2番でした。2番になって、悔しい気持ちもあります。でも、今まで頑張ってきたので許せます。

このようにいろんな競技をやりました。その中で、工夫や練習は大切だと思いました。また来年も運動会をがんばってやりたいです。



5年3組 尾関 秀哉

「将来のための勉強」

ぼくが2学期にがんばったことは、勉強です。勉強のことについて特にがんばったことが二つあります。

一つ目は、宿題をわすれずに毎日提出することです。1学期は提出できなかった日が何回かあったけれど、2学期はほとんどありませんでした。お手間だなあとと思う日もありますが、これからもできるだけ宿題を毎日提出することをがんばりたいです。

二つ目は、授業に集中することです。今までは、授業中に少し遊んでしまうことがあったけれど、今は、黒板に書いてあることをちゃんとノートに書いたり、時間のかかる計算もお手間だなあとと思うときがあっても、がんばってやったりしています。

勉強はやらないと将来困ってしまうと思うので、2学期と同じようにがんばって、3学期はもっと勉強ができるようにがんばりたいです。



6年3組 佐藤 美月

「2学期頑張ったこと」

私が、2学期に頑張ったことは、6年生らしく下級生のお手本になるように学校のルールを守り、過ごしたことです。6年生は、小学校の中で、上級生なので下級生のお手本にならないといけません。去年は、今の中学1年生の人たちが私たちのお手本となり、富木島小学校の下級生を引っ張ってきました。それを見た私は、来年は、その6年生みたいに下級生を引っ張っていける6年生になろうと思いました。そのために、

手洗いうがいをしっかりする、廊下は走らないなどの基本的なルールを守ることをしっかりやって、下級生のお手本になることを意識しました。

3学期が終わったら、中学生になります。残り少ない小学校生活の中で3学期は、中学生になることを意識して、自分のけじめをつけたいです。中学校に行くと、小学校よりも厳しく指導されたりすると思うので、しっかりとけじめをつけたいです。

あおば3組 村上 星哉

「2学期がんばった学習発表会」

ぼくが2学期でいちばんがんばったことは学習発表会です。4年生と5年生は学習発表会に参加しなかったです。でも、今年は小学校生活最後の学習発表会なのでがんばりました。本番は緊張したけど、うまく発表できてよかったです。



あおば3組 高橋 耀

「がんばった学習発表会」

ぼくががんばった学習発表会は、清水寺の発表をしたことです。さいしょはせりふをおぼえるのはむずかしかったけど、たくさん練習してだんだんなれてきました。本番では、緊張したけどばっちりでした。

もうすぐ中学生。3学期、たくさんの思い出をつくりたいです。

“がんばることって、次につながること”と発表内容から感じました。がんばったことから得られるものを、学期の終わりに振り返る機会となっている「がんばったこと作文」です。これからの人生を歩む中で、がんばることが必要な時は何度も何度も訪れます。「あのときががんばれんだから大丈夫！」と自分を信じられる心根をみんなで育てていきましょう。

お互いのがんばりを認め合って2022年を締めくくっていただけたら、と思います。

